

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジ



2011-2012年度 会長 天野清美 幹事 端山佳誠 クラブ会報委員長 亀井敏勝

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2011 September 28

■ 2011~2012年度方針

「学び、楽しみ、育てようロータリー」

NO.11

例会報告

- 第1916回例会 平成23年9月28日(水) 晴
- 9月は新世代のための月間
- 大口弘和東名古屋分区分区ガバナー補佐訪問日
- ロータリーソング 四つのテスト

●出席報告 会員 101 名中 出席69名
(97)

出席率71.13%

修正出席率90.22% 92.55%

(9月7日分) (9月14日分)

●ゲスト紹介

- ・大口弘和東名古屋分区分区ガバナー補佐 (名古屋千種RC)
- ・谷口 優東名古屋分区分区幹事(名古屋千種RC)
- ・大森 進国際ロータリー第2760地区 地区会計長(一宮中央RC)
- ・安井隆豊君ゲスト 清水正久氏

●ニコボックス

「本日はお世話になります。」

大口弘和ガバナー補佐、谷口 優分区分区幹事

「本日はお世話になります。」 大森 進地区会計

「大口ガバナー補佐、谷口分区分区幹事、大森地区会計をお迎えして」 天野清美会長

「ガバナー補佐、本日はご苦労様です。お手やわらかにお願いします。これは先輩命令です。」

小南速雄副会長

「大口ガバナー補佐をお迎えして」

関 貴之君、花橋日出夫君、國分孝雄君

林 邦司君、松原忠久君、上野山 進君

宮下幸二郎君、小林利之君、増田靖憲君

武藤 博君、黒田史郎君、田中正次君

安井隆豊君、夏目 稔君、久保哲政君

野崎敏夫君、棚橋秀行君、高木一平君

稲川 久君、山本文彦君、山田明紀君

横井辰幸君、丸山弘昭君、横野智之君

夏目英司君、桑山卓也君、武田 猛君

久保和彦君、須賀邦一郎君、中川信治君

山田和弘君、中条忠直君、中野義識君

吉田正道君、一柳 宰君、伊藤勝康君

亀井敏勝君、佐藤公俊君、柏木順壺君

近藤東臣君、川中有志君、相羽繁生君

富島照男君、今井明雄君

「幼稚園からの大先輩、大口ガバナー補佐のご来訪を歓迎します。昨夜からワクワクしておりました。」 坪井和義君

「敬老祝ありがとうございます。」 久保和彦君

「先々週フランスボルドー地区メドックマラソンに見事ハーフ完走しました。ワインをのみながら楽

しく、しかし、しんどいマラソンでした。」

谷 喜久郎君

「先日、大腸ポリープの摘出手術をして病院検査で良性と判りましたので安心しました。また夜のお誘いをお待ちしますのでみなさん宜しくお願いします。」

黒田史郎君

「先日は病院訪問に大勢の方にご出席いただきましてありがとうございます。」

近藤東臣君

「18日から昨日27日迄の10日間中国の高級官僚施設で日本人で初めて研修を受けてきました。すごい広大でぜいたくな施設でした。ただ私は共産党員ではありません。」

片桐寛治君

本日のニコボックス	10件	129,000円
累 計	88件	709,000円

中村副幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・9月28日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを行います。理事・役員・各委員長、及び新入会員のご出席をお願い致します。委員長のご都合が悪い場合は代理の方のご出席をお願い致します。クラブアッセンブリー終了後、理事会を行います。
- ・10月5日(水) ガバナー公式訪問日、名古屋守山RCと合同例会です。当クラブがホストクラブです。時間と場所は同じです。

* 本日、職場例会のご案内とアンケートを配布しております。ご回答くださいますよう、お願い致します。

天野清美会長挨拶

女子サッカーワールドカップは「なでしこジャパン」が優勝し日本中の話題をさらいました。一方で今、ニュージーランドで開催されている第7回ラグビーワールドカップはそれほど注目されていないようです。

私は高校時代、ラグビーにどっぷり浸かっていた事もあり久しぶりにTVで日本対フランス戦を見ました。日本は後半に4点差に追い上げる熱戦を演じましたが最後は力尽き21-47と大差がついてしまいました。が世界4位の強豪を一時パニックに陥れ善戦致しました。

昔とはルールもポジション名も随分変わりましたが印象に残ったのは速いパスワークでの展開と「低く」「激しい」当たりでした。足と手の違いはあり

ますがなでしこサッカーの持ち味である素早いパスワークとの共通点（体力に劣る日本人が勝つ為に）が見受けられたと感じました。

9月16日に行われる世界最強と自他共に認めるニュージーランド（通称オールブラックス）との対戦が大変楽しみになりましたが結果は中日N. Pの見出しに出た通り日本は7-83と大敗を喫してしまいました。ボールを素早く回して揺さ振り、キックで背後を取る変幻自在の攻撃に力の差を見せつけられました。

まだまだラグビーは挑戦の意識が強く実力差もあり「なでしこジャパン」の選手の「勝利する」という執念のレベルには程遠いものを感じ残念でした。

そこでふと思い出したのが高校2年の秋の県大会準決勝で花園ラグビー場常連出場校の強豪「西陵高校」と戦い、終了寸前まで僅少差でリードしていた場面です。私は当時、バックロー（右フランカー）というポジションでしたが、たまたまブラインド側でスクラムを組んだ時、フッとこれで西陵に勝てば花園へ行けるかも、だけど年末年始にやるから強化合宿で修学旅行には行けなくなるなあと考えが頭をよぎったその瞬間、私は右サイドを西陵のスクラムハーフに破られ痛恨の逆転トライを許しました。今でもトラウマの様に思い出すたび勝利に集中してればと悔しさとチームのメンバーに後ろめたさを感じます。

参考ですが1995年に行われた第3回ラグビーワールドカップは南アフリカで行われ南アフリカ代表チームが奇跡的な優勝を遂げましたがそれは南アフリカの独立と絡ませたクリント・イーストウッド監督の「インビクタス／負けざる者たち」という映画を御覧になられた方もおられると思います。

卓 話

ロータリー快樂一生

東名古屋分区ガバナー補佐 大口 弘 和



本年度ガバナー補佐を務めさせていただきます大口弘和でございます。このような場での挨拶は本当に恐縮に思っておりますが補佐の役目として務めさせていただきます。

貴クラブにおかれましては、本年40周年を迎えられますとのこと、心よりお慶び申し上げます。

カルヤン・バネルジーRI会長（インド、バビRC）のテーマは「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」(Reach Within to Embrace Humanity)であり、強調事項は「家族・継続・変化」であります。

松前憲典ガバナーは第2760地区のテーマとして「会員増強とクラブの活性化」を掲げると共に、重点項目として「社会貢献をする」「ゆったりとおおらかに生きる」としました。この「ゆったりとおおらかに生きる」は老子が説いております。「貢献の徳をもって生きなさい」最初の30年間（第1期）は“自分探し”の時代、次の30年間（第2期）は“自己実現”の時代、晩年の30年間（第3期）は“社会貢献”の時代として生きる、という老子の「人生3期説」を新しい年度の目標とするのも、きっと楽しいと思えますと松前ガバナーは述べるとともに、ロータリーには自分を磨くという大きな役割があり、「入

りて学び、出でて奉仕せよ」とも述べております。

東名古屋分区の重点項目は、「退会防止」「卓話の充実」「RCCへの取り組み」「RACへの支援」の4項目としました。退会の防止こそが会員増強の要のように思われます。また、ロータリーは人との出会いの場でもあります。そのような意味でも日ごろ会う機会のない方々のお話を聞くことは貴重であるとともにクラブの活性を促進し、ある意味ではロータリーの広報活動になるかもしれません。ガバナーの重点項目の1つである社会貢献に関しては、各クラブが新地区補助金やグローバル補助金の他にクラブ独自に事業を行っていると思いますが、名古屋市内24RC社会奉仕事業は、東名古屋分区と西名古屋分区とが合同で行っており、地区においても特徴的な事業として注目されております。いずれにしても、これらの活動は原則的に単年度の事業であります。一方、RCC（ロータリー地域社会共同隊）は継続性（複数年）のある地域密着型の社会奉仕活動であり、単年制が原則のロータリーでは特異的といえるでしょう。現在、東名古屋分区では3クラブがRCCを結成しております。貴クラブにおかれまして一度検討されてはいかがでしょうか。

また近年、ロータリークラブは「RI長期計画（2010-2013年度）」「財団・未来の夢計画」「第5奉仕として新世代を位置づける」などの改革を行っており、国際ロータリーも日本のロータリーも大きな変換期にあります。このような変革の時期には、会員相互の親睦や交流を通じてクラブの活性や連帯をはかることが強く求められているのではないかと思います。

地区大会は2011年11月19/20日に名古屋瑞穂RCのホストにより開催されます。今回は、特別講演の田母神俊雄氏（第29代航空幕僚長）、記念講演の須田寛氏（東海旅客KK相談役）の2講演が予定されており楽しみです。

また、2012年2月14日に分区単位での研修と親睦を深めるための集いとしてのIMを開催いたします。講師は「バカの壁」で有名な養老孟司氏（東京大学名誉教授）を招聘し、テーマは「本質を見抜く」演題は「これからの環境・エネルギー問題」の予定です。全員のご参加をお願いいたします。

以前、広中平祐さんの話を聞く機会があり、「広中の定理」で数学の分野におけるノーベル賞ともいえるフィールズ賞を受賞するに至った経緯についての興味深い内容でした。パリ時代に知人のアパートを借りて住んでいた時に、そのトイレにフランス人の詩が落書きされていて、横に中国人の手により、その詩が漢詩になり次のように書かれていました。「喝一瓶酒快樂一時・殺猪食之快樂一日・男婚女婚快樂一年・作個園丁快樂一生」。本当に一生を楽しみたかったら「庭師（園丁）」になれというものでした。これを読むうちに「ハッ」と思いつき、研究中の多様体上の特異点の解消を「庭のイメージ」にして理論を創ることに成功したという話でした。

定年のないロータリークラブこそ「一生楽しむ」ことができるのではないのでしょうか。

皆さんいかがでしょう“ロータリー快樂一生”。

●第9回理事会

（平成23年9月28日（水） クラブA終了後ウェスティンナゴヤキャッスル）

- ・川村敏夫君退会の件（9月末日にて）
- ・その他

○このウィクリーは再生紙を使用しております。